

広報かねやま

KANEYAMA



● COVER

緊張の漆喰塗り体験
金山町プロジェクトK

December

12

2022

No.720

「ゼロカーボンシティ」を宣言
2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します

金山町は、令和4年(2022年)11月3日に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、地域全体で取り組むことを宣言しました。

環境省では、「2050 年に CO2 (二酸化炭素) を実質ゼロにすることを旨とする」ということを目指す旨を首長自らが又は地方自治体として公表された地方自治体」をゼロカーボンシティとしています。近年、地球温暖化に起因するといわれる気候変動の影響から世界規模で

深刻な気象災害が発生し、甚大な被害を与えています。金山町においても、平成30年8月のたび重なる豪雨は災害を発生させ、町民生活に大きな影響と脅威を与えました。

今回のゼロカーボンシティ宣言を皮切りに、「水清き町」を次世代のこどもたちに引き継いでいくため、町民の皆さんと一体となって、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指し、積極的に取り組みを進めていきます。



佐藤町長が宣言しました

ゼロカーボンシティ宣言
全文はこちらから！



●具体的な取り組み

短期・中期的な取り組み

(2030年までに計画的に取り組めます)

- ◎「金山町地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」を策定
- ◎ごみ分別・減量化を強化推進
 - ・ **5R** の推進・紙ごみ、生ごみの減量化
- ◎省エネルギーの取組みと健康増進
- ◎再生可能エネルギー技術の積極的な導入
- ◎農業への再生可能エネルギーの活用
- ◎環境教育の実施



長期的な取り組み

(2031年から2050年までに取り組みます)

- ◎短期、中期的な取り組みの検証と、目標の達成度に応じた対策の検討
- ◎金山町の特徴にあった最新技術の導入
- ◎世界の潮流や技術革新の状況を踏まえて施策を講じる
- ◎可能な限り2050年を待たずに達成を目指す

5 Rって？

- リフューズ**：ごみになるものを断ること
- リデュース**：ごみを発生させないこと
- リユース**：ものを繰り返し使うこと
- リペア**：ものを修理して使うこと
- リサイクル**：資源として再生利用すること

●金山町衛生組合連合会の取組み

これまで進めてきた「ごみの減量化」を更に推進し、町民の皆さんにも取り組んでもらえるような活動を検討していきます。

- ◎住民参加型の省エネ運動などの実践
- 例) エコドライブ教室・エコドライブコンテスト(個人・事業所)
- ・エコクッキング教室など地域等での開催支援
 - ・ごみ分別、減量化の推進、集団資源回収への支援
- ◎地球温暖化対策の啓発
- ・「かねやま衛生組合だより」による情報発信

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。できるところから取り組んでみましょう。



金山町は地球温暖化
対策「COOL CHOICE」
に賛同しています。

広報かねやま
KANEYAMA
 December
12
 2022
 No.720

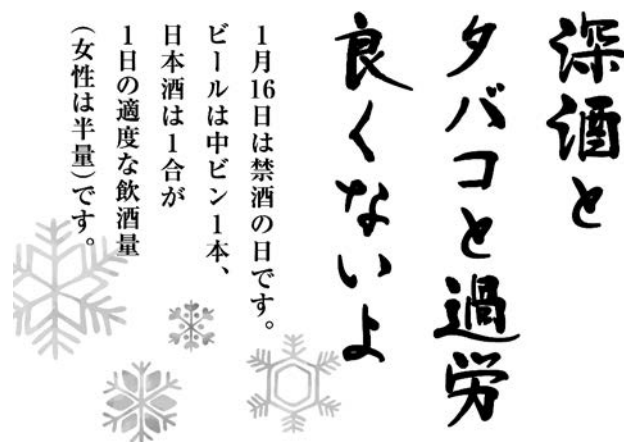
■ も く じ ■ Contents

- | | |
|-----|------------------------------------|
| P3 | ◆かねやま わんとび
ゼロカーボンシティを宣言しました |
| P4 | ◆やくし苑が新しくなりました |
| P6 | ◆令和5年度予算編成方針をお知らせします |
| P8 | ◆町政NEWS |
| P10 | ◆まちのわだい |
| P12 | ◆「歩こうイベント秋」結果発表！ |
| P14 | ◆ほっとクリニック・交通安全コラム
わたしと金山 |
| P16 | ◆おしらせ揭示版 |
| P18 | ◆図書室だより・地域おこし協力隊通信
東京金山会通信・ぶんげい |
| P20 | ◆Photo Snap「プロジェクトK」 |

= 今月の表紙 =

プロジェクトKの漆喰塗り体験。職人を真似してみるも、うまく塗れない様子の生徒たち。「難しい～どうしよう～」と声にでていましたが、職人さんからは「じょうずだよ」との優しいお声がけが。たくさんの職業を体験できるいい機会になりました。

12・1月の健康標語



12月行事予定表

1 (木)	町除雪班・神室スキー場従業員結団式 金山町積雪寒冷対策連絡協議会 年中児健診
2 (金)	かねやま未来会議 行政相談
3 (土)	
4 (日)	
5 (月)	心配ごと相談 心の健康相談
6 (火)	12月議会定例会（～9日まで） ブックスタート 乳児健診
7 (水)	すこやか相談
8 (木)	
9 (金)	離乳食講座
10 (土)	
11 (日)	
12 (月)	神室スキー場安全祈願祭 小児救急講習会
13 (火)	1・2歳児歯科健診
14 (水)	リトミック教室
15 (木)	ベビーマッサージ教室 心配ごと相談
16 (金)	
17 (土)	新型コロナウイルスワクチン接種
18 (日)	
19 (月)	
20 (火)	新庄南高金山校フォーラム すこやか相談
21 (水)	健診結果説明会 読み聞かせ・お話し会
22 (木)	ママと赤ちゃんのケア教室
23 (金)	
24 (土)	
25 (日)	
26 (月)	心の健康相談 心配ごと相談
27 (火)	
28 (水)	
29 (木)	
30 (金)	
31 (土)	

12月11日～20日は
飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動

▼防災情報やイベント情報など、町からの行政情報をLINEで配信しています。



登録はこちらから！

「やくし苑」が リニューアル!

健康で生きがいある
高齢者の活動の場

老人福祉センター「やくし苑」は、高齢者が健康で生きがいをもって生活できるよう活動を行う場所として、昭和57年に町が設置したものです。今後、ますます高齢化社会が進むことで、高齢者がさらに生き生きと活動できる環境が必要となつてきます。

加えて、金山町の介護保険料は現在、山形県で一番高い水準にあり、これを改善するために、町では今回リニューアルした「やくし苑」を中心に介護予防事業や健康推進事業に力を入れていきたいと考えています。

また、近年、豪雨災害等も頻繁に発生しており、災害避難所である「やくし苑」を、高齢者や障がい者の方も、より安全に安心して避難できるよう施設内の段差の解消や浴室の整備等を行いました。



③ 調理室

ガスとシンクのセット調理台を3台設置し広々利用できるようにしました。隣りのフリースペースには配膳台を設置し、配膳や試食スペースとして利用できます。



④ 和室

各種イベントに利用できる56帖の大広間。利用人数に合わせて3部屋に区切って使用することもできます。



② 研修スペース

ルームランナーなどの運動器具を設置し、介護予防のための運動をサポートします。健康教室での利用や、楽しみながら交流できるリフレッシュの場としてもご利用ください。



⑤ トイレ・浴室

トイレ・浴室を全面リニューアル。段差を解消しバリアフリー化することで、より安全に利用できるようになりました。



車寄せの天井には東京2020オリンピック・パラリンピック選手村で使用された金山杉を再利用しています。



⑥ 車寄せ

車いす用スロープ及びバスの乗降スペースに屋根を設置。雨や雪の日でも濡れずに快適に利用できるようになります。

⑦ 駐車場

新たに16台分の駐車スペースを整備。

●金山町老人福祉センター「やくし苑」の利用に関するお問い合わせは 金山町社会福祉協議会 TEL.0233-52-2099

他施設と
設備・機能を共有し
もつと使いやすく



階段の段差を低くして高齢者でも使いやすくしました。



車いすの方が利用しやすいように自動ドアを設けました。

車いす用スロープを移設し、研修スペースを広く利用できるようにしました。

重点事業 01 健康づくりの推進

健康福祉に関して「支援を必要とする高齢者の増加」が町の大きな課題。生涯にわたり活躍できる健康長寿を増やすため、今年度から町内事業所と連携した減塩等の取組み、町内ウォーキングマップの制作など、健康づくりを推進しています。

今後も町民運動となるような効果的な健康づくり事業を展開していきます。

重点事業 02 学力対策事業

かねてからの課題である基礎学力向上。学校・地域・家庭が一体となり学力向上の取組みを強化します。また、今年度からの新規事業も継続していきます。



▶めこたまで導入した「セカンドステップ」の様子

重点事業 03 所得向上対策

地域経済の活性化には、一人当たり所得の向上が欠かせません。今年度、新規事業として取組んだ「小規模事業者支援事業補助金」など、商工事業者や農林事業者の所得底上げとなる中長期的な事業を実施していきます。

また、町内建設業者の下支えのため、公共工事を安定的に発注できるよう計画的に事業を実施していきます。

重点事業 04 ウィズ・コロナ対策

新型コロナウイルス感染症対策は引き続き優先課題です。

国の基準に基づき、適切な感染防止対策を講じることで「ウィズ・コロナ」を意識した行政サービスを提供していきます。引き続き、会議等にはオンラインを有効に活用する一方、地域が明るくなるイベント等の事業は安易に中止にせず、積極的に実施できるよう取り組んでいきます。

重点事業 05 デジタル化の推進強化

5年度から3カ年計画でデジタル化を推進していきます。町では、誰もが格差なくデジタルに親しめる環境づくりを目指します。

ポイントはゲームのように楽しみながらデジタルに触れること。金山らしいデジタル化を形にするために、まずは計画を策定する予定。皆さんの生活にデジタルが浸透し、利便性が向上するような事業を検討していきます。

重点事業 06 地域交通のあり方

今年度から大きく見直した町の地域交通事業。スクールバスのサービス拡充（中学生まで無料）やデマンドハイヤーの導入について、どのような成果や課題があったかを検証し、課題解決に向けて改善を図っていきます。



▶デマンドハイヤーの利用登録者数は90名超

当町の財政状況

事業や公共施設の見直し効果あり 財政状況を理由に事業を中止する「我慢」の時期は回避

令和3年度決算からみる財政状況について、懸念していた「早期財政健全化団体」の指定は一時的に免れたと捉えています。状況が好転した大きな要因は次の2つです。

①継続している事業見直しや公共施設集約の効果

②コロナ対策や経済対策のため一時的に拡充された国・県の支援

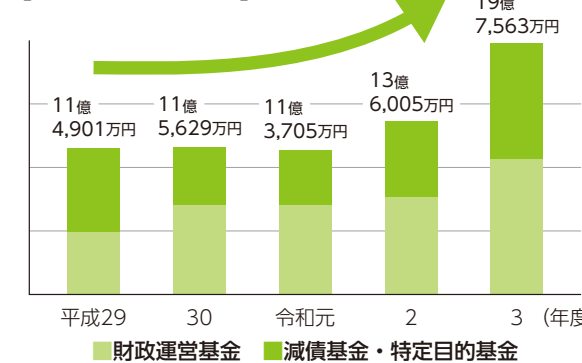
2年度から継続している事業見直しの効果が出ています。今年度実施した中央公民館の移転も、将来の財政負担の軽減効果は大きいと試算。一方で、国や県からの支援は限定的なものです。一時的な歳入増が要因の一つで

あるとは言え、財政健全化に向け歩みを進めています。

その結果、基金（貯金）も大きく積み増したほか、計画的な事業実施により、起債（借金）残高も圧縮できていることから、財政指数は大きく改善しました。グリーンバレー神室エリアなどの収益事業の見直しは引き続き行う必要はありますが、**財政状況を理由に事業を中止するような「我慢」の時期は回避**できたと考えています。

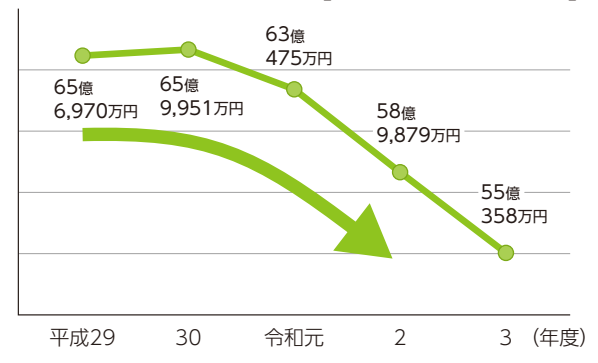
これからは、人口減少によって変化していく歳入規模を見極めながら、**効果的な事業に適切に投資していく**財政運営に切り替えていきます。

【基金（貯金）残高】



▲3年度は見込以上に交付された地方交付税などを原資に大きく積み増したことから、1年間で6億円以上残高を伸ばしました。現在では当面の目標としていた基金総額「20億円」を達成している状況です。

【地方債（借金）残高】



▲近年の発行抑制により平成30年度をピークに、起債残高は年々減少しています。3年度末の全会計残高は前年度比3億9,521万円の減少。今年度は住民サービスの充実のため、有利な地方債を中心に活用を検討していきます。

重点事業 07 グリーンバレー神室の経営見直し

グリーンバレー神室一帯の今後の方向性については、積極的な財政運営への転換期であっても、慎重に検討すべき事業です。

運営しているグリーンバレー神室振興公社の経営が行き詰まることの無いよう、柔軟でスピード感を持った積極的な対応策を打ち出していきます。現在、検討が最終段階に入っており、5年度中に方向性を示します。

重点事業 08 燃料価格等高騰に対する緊急支援

燃料価格等の高騰により、農林業や商工業はもとより町民生活全般にとって、大きな打撃となっています。

関係者への聞き取りなどにより状況を把握のうえ、最適な支援策を検討します。コロナ対策と同様に、緊急の課題として優先度は高いものと捉えています。状況に応じた支援となるよう柔軟に対応していきます。

重点事業 09 金山住宅・景観施策のあり方

金山住宅の着工数減少が近年の大きな課題。特に若年層のニーズからは、さらなる停滞も想定されます。民間事業者等の提案を取り入れながら住民ニーズを反映させた金山住宅のあり方を検討していきます。

とは言え、町にとって街並み・景観は、観光につながる重要な資源。今以上に魅力化を図っていくための事業も併せて検討します。

重点事業 10 プロジェクトチーム提案事業の実現

今年度、町職員で構成される5つのプロジェクトチームを立ち上げ、テーマに沿って課題の把握、研究、解決のための事業提案を行いました。

テーマは人口減少対策や人流拡大、これからの観光、生活様式の見直しなどです。提案されたユニークで実効性のある事業については、5年度からの事業実施を検討していきます。

令和5年度予算

当初予算編成方針についてお知らせ

町予算の基本的な考え方やポイントを示す「当初予算編成方針」。例年、翌年度の当初予算編成が本格化する12月までに作成し、ホームページでも公表しています。

現在の財政状況や今後の見通しを考慮しながらも、必要な行政サービスが実施できるよう令和5年度予算を編成していきます。

【問い合わせ】役場総合政策課 財政係 ☎29-5604

公民館大会・生涯学習推進大会を開催 住み続けられるまちづくりを目指して

11月3日、第65回金山町公民館大会並びに第43回金山町生涯学習推進大会を3年ぶりに開催し、90名を超える町民の皆さんが参加しました。

大会冒頭の式典では、令和4年度町表彰・感謝状贈呈該当者が顕彰されたほか、フラワーコンクール表彰者や卓越技能者顕彰者が紹介され、表彰状が授与されました。表彰者は次頁に記載しています。

その後、「ゼロカーボン社会に向けて」という演題で山形県地球温暖化防止活動推進員の御田伸一氏が、地球温暖化による気候変動の概要や、今からできる取組みについて講演を行いました。

した。続いて、事例発表では、金山町衛生組合連合会の松井朗副会長が、衛生組合連合会の活動を報告。そして、佐藤町長がゼロカーボンシティ宣言を行いました。

大会の最後に、この大会が契機となり、地域の核である公民館活動がより活発に展開し、町制施行100周年に向け、行政と町民が一体となって町づくりを進めていくことが大会決議で確認されました。

また、隣接する体育センターでは、金山町女性団体連絡協議会によるIDAMSフリマが催され、たくさんの方が足を運びました。



①多くの町民の方に参加いただいた
②表彰の部受賞者の皆さん
③感謝状の部受賞者の皆さん
④卓越技能者顕彰者の皆さん
⑤フラワーコンクール受賞者の皆さん
⑥講演した御田伸一氏
⑦衛生組合連合会の松井副会長による事例発表
⑧IDAMSフリマの様子

●表彰の部 (敬称略)

寒河江宏一(七日町) / 早坂 憲明(上台) / 丹 正之(稲沢)
岸 綾子(十日町) / 天口 慶一(上台) / 小野 久男(山崎)
星川建設(株) 取締役社長 星川 広喜(十日町)
(有)星川建装 代表取締役 星川 昭男(十日町) / 阿部 勝子(荒屋)

●感謝状の部

早坂伊兵衛(七日町) / 栗田 剛(小蟬) / 武田 久昭(新庄市)
高橋 浩樹(新庄市) / 海藤 富美(新庄市) / 小林 渉(新庄市)
仁藤 和弘(新庄市) / 後藤 隆行(新庄市) / 沼澤ひろ子(片貝)

●金山町卓越技能者顕彰者

青柳キエ子(七日町) / 小野 悦夫(山崎)
今井 孝子(山崎) / 星川 憲正(七日町)

●全町美化・花いっぱい運動フラワーコンクール

団体の部【最優秀賞】山崎地区 【優秀賞】三枝地区、荒屋地区
個人の部【最優秀賞】青柳富士男(七日町)
【優秀賞】西田 栄子(七日町) 丹 和恵(七日町)

丹 潔さんが全国防犯栄誉金章を受章 長年の地域防犯に貢献されたことが評価

金山町防犯協会の丹潔副会長(内町)が地域の防犯功労者として防犯栄誉金章を受章しました。

これは、警察庁長官と公益社団法人全国防犯協会連合会会長との連盟で行う表彰で、金章は最も功績をあげた方に贈られるものです。今年度、県内

では唯一、丹副会長が金章を受章しました。

丹副会長は、昭和59年に防犯協会に入会以来、38年の長きにわたり安全・安心の地域づくりに熱心に取り組まれていいます。この度の栄えある受賞、誠におめでとうございます。

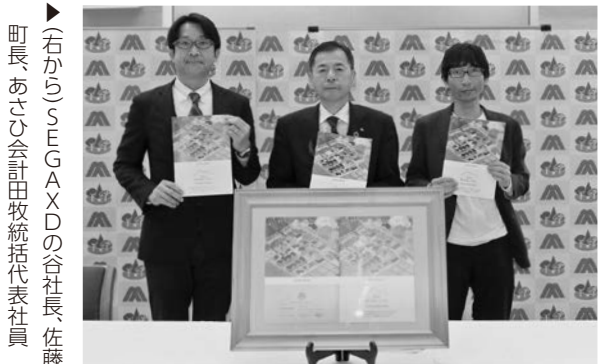


▶10月11日、板垣徹新庄警察署署長から表彰状を伝達された丹副会長

インフォグラフィックの手法を活用 20年後の金山の姿を分かりやすく紹介

11月4日、役場町民ホールにおいて、税理士法人あさひ会計(田牧大祐統括代表社員)とSEGAXD(谷英高社長)が共同制作した「町ちがいがし」の発表記者会見が行われました。難しいデータや情報を分かりやすく視覚的に表現するイ

ンフォグラフィックの手法を取り入れ、今から20年後の町の姿をまちがいがしで比較しています。冊子では、金山杉を使った産業についてアンケートを行っています。抽選で美杉ちゃん商品券を贈呈しますので、ぜひご回答ください。



▶(右から)SEGAXDの谷社長、佐藤町長、あさひ会計田牧統括代表社員

交通安全啓発のため カーブミラー4基を町に寄贈

11月4日、金山農業協同組合並びに全国共済農業協同組合連合会山形県本部から、町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。

これは交通安全対策事業の一環として実施されているもの。平成7年から毎年寄贈いただいてお

り、見通しの悪い交差点や要望のあった箇所、老朽化したカーブミラーの代替として順次設置しています。今までの合計は201基。町内各地で交通安全と事故防止のために役立っています。長年にわたり寄贈いただき、ありがとうございます。



▶JA金山の岸理事長、JA共済連合山形県本部の横倉さんが佐藤町長に手渡した

戦 争の惨禍二度と繰り返さぬと誓う 金山町戦没者慰霊祭

11月10日、宝円寺において金山町遺族会が主催する令和4年度金山町戦没者慰霊祭が行われ、遺族会の樋渡啓一会長が「世界の恒久平和を願い、ご遺族皆さま方のご多幸をお祈りする」と式辞を述べました。

この戦争では約330万人、町出身では270人余りの尊い命が失われたといわれています。

この日、出席した遺族、町・議会関係者らが黙とうをささげ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐ決意と誓いを新たにしました。



▶ご遺族や関係者各位が参加し厳粛に行われた

町内施設や自然を遊び場に SUGI☆スターズがイベント開催

11月16日、農村環境改善センター周辺を会場に、中高生ボランティアサークルSUGI☆スターズが「宝さがしイベント」を開催しました。イベントには町内の小学生が参加し、隠された宝を探すためグループごと河川敷や会場周辺を駆け回りました。見つけ出した宝に付けられた点数の合計点数で順位が決められ、子どもたちにはお菓子などの景品が配られるなど、イベントは大成功に幕を閉じました。



▲企画したSUGI☆スターズと参加した小学生たち

十日町ボランティアグループ 手作り弁当を配布

十日町地区のボランティアグループが、地区内の一人暮らし28世帯・二人暮らし18世帯に手作り弁当を配布しました。この活動は春と秋の年2回行われており、今年度で11年目を数えます。「弁当の配達を楽しみにしている」との声が多く、代表の柴田純一さんは「これからも高齢者を見守りながら地区内の絆を深めていきたい」と話してくれました。



▲配達する弁当づくりの様子（十日町公民館）

▼セレモニーで挨拶した高橋清明安地域公民館長



旧明安小オープニングイベント 地域を盛り上げる

今年3月に閉校した明安小の新たな活用方法を紹介するオープニングイベントが11月6日、旧明安小学校を会場に開催されました。参加した地域住民の皆さんに、10月から施設を利用している「株式会社食の力コーポレーション」と「飛島建設株式会社」が事業の概要を説明しました。その後、大人から子どもまで楽しめる地域主催のウルトラクイズが行われ交流を図りました。

▼チャリティ駅伝に参加し力走をみせた皆さん



童スポーツクラブが社会貢献 チャリティ駅伝で絆を繋ぐ

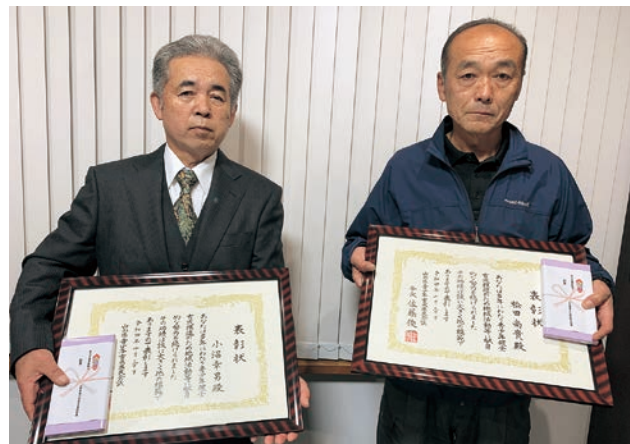
10月15日、童スポーツクラブがSUGI☆スターズと一緒に街頭募金活動で集めた10,443円を届けるため、チャリティ駅伝を行いました。コースは旧中央公民館から上山市のリナワールドまでの約90キロメートル。29名の小中高生が、保護者やスタッフの声援を受けながら、ゴールまで絆を繋ぎ、無事に募金を届けました。参加した選手の皆さんお疲れ様でした。



▲秋の金山路を駆け抜けた学生ランナー

山形県青少年育成功労者表彰 小沼さんと松田さんが受賞

10月30日、長井市で行われた山形県青少年育成県民大会において、小沼幸男さん（下向）と松田尚貴さん（朴山）が山形県青少年育成功労者表彰を受賞しました。おふたりの受賞は、長年にわたり最上広域青少年指導センター指導員として青少年の健全育成にご尽力頂いたことが高く評価されたことによるものです。このたびの栄えある受賞おめでとうございます。



▲（左から）受賞された小沼さん、松田さん

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎29-5601

早稲田×慶応義塾×金山のコラボ 学生マラソンをかねやまで開催

秋が深まる10月30日、早稲田・慶応義塾の大学生有志が企画した「早慶金山マラソン」（岸伊和男実行委員長）が町内で行われました。学生たちはマルイ邸をスタートし、色づき始めた紅葉を目にしながら、遊学の森までの5.8キロメートルの道のりを駆け抜けました。ハロウィン親子イベントも同時開催され、街中にたくさんの人が集い、賑やかな一日となりました。

▼優勝に笑顔を見せる羽場チームの皆さん



羽場チームが11年ぶりに優勝を飾る 町社会人野球大会

10月6日から23日まで、金山町野球連盟（丹正之会長）主催の第116回社会人野球大会（地区の部）が開催されました。決勝戦は羽場エスペランサと昨年優勝の明安マンシングの対戦。熱戦のゲームを制し、羽場エスペランサが11年ぶりに優勝旗を手にしました。この大会では、最優秀選手賞に梁瀬和麻さん、敢闘賞に丹麗人さん、打撃賞に山形理さんが受賞しました。おめでとうございます。

9/30

(金)

ウォーキングマップの

河川公園コースを歩きました!

ウォーキングは健康への第一歩!

継続することで更に効果up!

柿崎仁さん

仁さんが所属する、金山中学校クロスカントリースキー部の練習でよく利用する河川公園コース。金山川のすぐそばに芝生広場が広がり、見晴らしがよく走ったり、ウォーキングしたりするのにすごく適しているコースです。町を代表するスポーツであるクロスカントリースキーの夏場の練習としても使われるコースを皆さんも歩いてみてはいかがでしょうか!

10/12

(水)

ウォーキングマップの

荒屋周遊コースを歩きました!

初めて歩くコースに、初めてのノルディックポール

新鮮な体験だらけのウォーキングでした!

青柳洋子さん

10月の毎週水曜日に開催した「シニアいきいき運動教室」のメンバーと荒屋周遊コースをウォーキングしました! 青柳さんは、登山でポールを使用した経験はあったものの、ウォーキングでは初めてのことでした。登山とは違った使い方に苦戦されていましたが、あっという間にマスターした様子です。これから冬になり屋外でのウォーキングは難しくなりますが、できる限り身体を動かしていきたいと感想をいただきました。

SNSで情報発信中!

Instagram

@kaneyama.furesupo

KANEYAMA.FURESUPU

問い合わせ © 金山健康ふれあいスポーツクラブ事務局 (金山町中央公民館内) TEL.0233-52-2902 FAX.0233-52-2903

10/10

(月)

プチイベントハロウィンウォーク

を開催しました!

普段何気なく車で通っている道を

実際に歩いてみると、自然豊かなシチュエーションが

何とものどかに感じられました!

丹裕子さん

オータムウォークのプチイベントは「ハロウィンウォーク」と題し、スポーツの日の早朝に開催しました! 夜は街灯が少ないため、清々しい朝におすすめのコースです。「健康のためには続けることが大事!と分かっているにもかかわらず、健康に老後を過ごしたいので頑張ります!」と意気込んでいました。

10/13

(木)

ウォーキングマップの

町内めぐりコースを歩きました!

今年から小学校が統合となり、

金山小学校のまわりを

みんなで歩いて楽しかったです!

五十嵐絆鳳さん

金山健康ふれあいスポーツクラブが主催する「アクティブスポーツスクール」では、毎週木曜日の放課後時間を利用して、金山小学校の1~6年生の希望者が、スポーツ鬼ごっこやプトレイルランなど、楽しくスポーツに取り組んでいます! みんなでウォーキングマップを確認しながら楽しく歩きました。

野菜up

減らそう塩分

歩こう1日8000歩

かねやま健康づくりプロジェクト

金山町では、糖尿病・高血圧の方が多く、脳梗塞を患われる方が平均と比較しても2割増しとなっています。これらを改善するために、町は重点事業として課を超えたプロジェクトチームを結成して「町民の健康づくり」に取り組んでいます。3本の柱として、①減塩対策、②町の健診体制の強化、③ウォーキングイベントに取り組みんでいます。健康を意識する生活が根付き、いつまでも元気に暮らせる町を目指します。

今年は「健康増進」を大きく前へ

1週間でどれだけ楽しくたくさん歩けるか!

健康に向け大きく前進

今年は健康増進を大きく前へ進めようという目的で、食の見直し、運動推進など様々な取り組みを行ってきました。その取り組みの1つである、春・夏・秋の3回にわたり開催された「とこみどりウォーク」が今回で完了しました。とこみどりウォークの目的は、参加した皆さんが運動に自発的に取り組み、習慣化してもらうことにあります。皆さんは3回の活動を通して、どれくらいの健康増進に取り組めたのでしょうか?

TVCM、ネットニュース、雑誌等で「歩いて健康に」というワードが以前から多く見られますが、近頃は更に「歩く」事がピックアップされ、より一層健康への関心が高まっています。

とこみどりウォーク秋の部

AUTUMN WALK

結果発表!

今回の平均歩数 8,357 歩/日

町目標 8,000歩

今回の参加者 88人

今回の秋のウォーキングだけでなく、全3回開催されたとこみどりウォークで常に上位に入賞した方々に、継続するための秘訣を伺ってみました! 「自分自身に合った環境を探して取り組む事」が続けるために大切なのだそうです。自宅にウォーキングマシンを設置し動画をしながら毎日の運動時間を作って、音楽を聴きながらノルディックポールを使用する、などウォーキング1つにしてもいくつもの方法でチャレンジする事が可能です。

今年1年間継続して取り組んだ方は、汗をかくことで体重や腹囲の減少につながり、とても爽快だったと話してくれました。

皆さんもこれからの取り組みや毎日行っている運動に、小さな変化を加えながら、これからもより楽しんで健康を目指しましょう!

運動習慣の秘訣を聞いてみた!

ます。わが町でも積極的に、前向きな姿勢でウォーキングに取り組む事が出来たように感じています! 運動に取り組む事も、食事の改善も、どちらも最初の一步が肝心です。町民の皆さんの運動習慣の推進を少しでも前進できるように、金山健康ふれあいスポーツクラブでは今後も様々な取り組みを企画していきます。

集計結果 とこみどりウォーク秋の部 10/10(月)~16(日)			
団体部門		個人部門	
1人1日あたり		1日あたり 1週間合計	
フィンランド【8人参加】	9,945歩	10代の部 (高校生を含む)	
金山町教育委員会【13人参加】	8,135歩	星川倭華さん(安沢)	14,539歩 101,773歩
チーム金山社協【8人参加】	7,582歩	もやしさん(七日町)	12,427歩 37,280歩
金山町スポーツ推進委員【8人参加】	7,485歩	20代の部	
CZ10【10人参加】	4,851歩	レディオの息子さん(内町)	13,827歩 96,787歩
健康福祉課【6人参加】	3,635歩	加藤雄介さん(安沢)	8,356歩 58,489歩
金山スポ少フクロカン【27人参加】	3,122歩	しげさん(真室川町)	7,080歩 49,558歩
※ご希望のあった方はニックネームで掲載しています。		30代の部	
		小野久美子さん(山崎)	9,086歩 63,603歩
		須藤司朗さん(新庄市)	8,720歩 61,038歩
		もやしの母さん(七日町)	8,695歩 60,866歩
		40代の部	
		1日あたり 1週間合計	
		丹美由紀さん(宮)	14,484歩 101,387歩
		こりらつくまさん(漆野)	13,006歩 91,045歩
		大場洋介さん(山崎)	10,683歩 74,781歩
		50代の部	
		1日あたり 1週間合計	
		大場淳さん(内町)	10,864歩 76,047歩
		須藤光江さん(樺台)	8,806歩 61,642歩
		丹リカさん(福沢)	7,053歩 49,369歩
		60代の部	
		1日あたり 1週間合計	
		須藤信一さん(樺台)	16,662歩 116,635歩
		みわちゃんさん(谷口)	14,908歩 104,355歩
		K.Hさん(羽場)	13,315歩 93,208歩
		70代以上の部	
		1日あたり 1週間合計	
		つねちゃんさん(上中田)	10,680歩 74,760歩
		須藤幸一さん(入田茂沢)	9,038歩 63,266歩

乳幼児の健診について

町立金山診療所

小児科 医師 藤山 純一

今回は乳幼児の「健診」につ

いてのお話です。子供の健診には、生後1ヶ月、4ヶ月、10ヶ月、1歳半、3歳、保育園・学校の健診などがあります。1ヶ月健診は生まれた産科や病院で行われ、4ヶ月から3歳健診はおもに集団で行われます。それぞれの健診ではどんなことがポイントで、どんな所をみているのでしょうか。

1ヶ月健診では、哺乳乳の状況、体重の増加、手足の動き、顔・頭・外性器の形の異常などを見ます。この頃の体重増加は1日30gくらいです。哺乳後の

嘔吐はよく見られるもので体重増加が良ければ心配ありませんが、噴水のような嘔吐で体重増加が不良な場合は肥厚性幽門狭窄症などを考えます。また、異常な心雑音があれば先天性の心臓病を考えます。

4ヶ月頃には、体重は生まれたときの約2倍になり、首座りが完了し、追視ができ、あやすと声を出して笑います。健診では座位で光への目の動き、音への反応、眼瞼結膜で貧血の有無、首のしこり、心音などを確認、仰向け寝で腹部のしこり、そけいヘルニア、停留精巣、股関節の開排制限の有無などを見ます。引き起こして頭が不安定でも、腹ばいで頭を上げれば首は座っています。

10ヶ月頃までには大きな異常は大体見つかっています。安定したお座り、ハイハイ、つかまり立ちなどが出来るようになります。物を上手につかみ、人の動きをまねたり、喃語を話したりします。これらに問題があれば発達の遅れを考えます。また視力や聴力障害もはっきりしてきます。

1歳半では上手に歩き、手先も器用で明らかな言葉も話します。健診では運動発達と精神発達の確認に重点を置きます。歩行は安定しているか、過剰な行動はないか、「こんにちは」「バイバイ」などの話しかけへの反応などから発達障害、多動症などのチェックを行います。

3歳では走ったり階段を上ったり片足立ちをしたり、自分の名前や3語文を話し、友達と遊べるようになります。1歳半ではわからなかった発達の遅れ、自閉スペクトラム症、視覚・聴覚異常などがはっきりしてきます。自宅でのささやき声による聴力検査、ランドルト環での視覚検査、会場での屈折検査器での斜視・屈折異常の検査、歯科検診も行います。

健診は発育や育児の大事な確認の場であり、病気の早期発見の場です。必ず参加するようにしましょう。また問題があった場合でも、すぐがっかりしたりせずに「かかりつけ医」に相談するようにしましょう。

で、園側と植栽等で区画され、遊戯室・足洗い場等の機能が損なわれたことです。公園と一体化した保育園となることで金山保育の独自性の第一歩となる筈でした。設計作業とは別に、新保育園舎の建設計画敷地内の中央部を横断するように、既に存在していない小水路が国有地として書類上でのみ残っていることが見つかりました。この時、役場側の保育園改築担当者であった小沼均さんが上部各機関と大奮闘の交渉を行い、無事に建築確認がとれました。

めばえ幼稚園と金山町保育園増改築が出揃ったこの時期は、町全体が上昇気分であった気がします。「大堰」の石積み水路整備も寒河江一隆さん担当で始まっていたことなど、新しく整備する「全町美化運動」に続く胎動があったようです。

保育園工事中に岸宏一町長から連絡があり、山形県から公営共同住宅の予算がついたので工事を見てくれと言われました。保育園の現場監理で金山に出張した際に町長室で見た県の書類によると、平屋根の3階建て鉄筋コンクリート造で断熱材皆無の標準設計書付き図面と予算書でした。6500万円位の予算だったと思います。初期の全国画一の旧建設省標準設計で積雪寒冷地であることの地域性はおろか居住性を無視したものであったのです。町長からは「どうせ現場往復のついでだから、30万円で工事の監理をしてくれ」と言われたので、私は「間取り以外を設計変更して良ければ20分の1の設計監

理報酬で我慢する」と答えました。これが七日町団地1号棟の話の始まりでした。

設計変更の内容は、県標準設計予算は変えずに、①平屋根を切妻屋根にして鉄板葺き仕上げに②外装モルタル＋リシン仕上げを鉄筋コンクリート打ち放し造＋塗装仕上げ③外壁面内壁に断熱材25t貼り付け下地④居室開口部アルミサッシ内部には引き違い障子戸を設置。以上の4点でした。

この金山初の鉄筋コンクリート造公営住宅は、工事中に3階部分コンクリート工事の全面打設やり直しなど大問題がありました。担当建設会社の技術は、これを機会に飛躍したと思います。

後日私は県庁に呼び出されて、勝手に設計を変えたと担当部長から絞られました。設計変更の確認は届け直したと答えて無事でした。その後3棟もの共同住宅予算が県から出されたことから見て、七日町団地住宅の設計仕様変更は前向きに認めてくれたようです。



1977年春
増改築竣工時、保育士と町関係者



交通安全コラム 第7回



交通ルールについて

再確認をしてみましょう！

車を運転する際は、交通ルールを遵守し、安全運転に努めなければなりません。今回は、普段運転する際に特に注意してほしい交通ルールと違反について再確認し、正しい知識を身に付け無事故無違反で安全運転に努めましょう。

▼運転中の携帯、スマートフォンでの通話、操作は禁止です。

赤信号で停止中であっても、その後運転を再開した際に継続してスマートフォン等での通話や操作をしていれば違反になります。また、通話や操作に気を取られて信号の変わり目を誤認すれば交通事故を誘発する危険性も高いことから、携帯やスマートフォンでの通話や操作は安全な場所に車両を止めてから行うようにしましょう。

▼シートベルトは全席で着用しましょう

2008年から一般道路、高速道路等に関係なくシートベルトの全席着用が義務付けられました。大切な命を守るため、自分だけでなく、助手席・後部座席の同乗者にも必ずシートベルトを着用させてください。

▼横断歩道のない交差点においても歩行者が優先です

横断歩道はもちろん、横断歩道の設けられていない交差点またはその直近も歩行者が優先です。交差点又はその直近で歩行者を見つけた場合は、横断者が安全に道路を横断できるよう車両を停止し、手ぶりなどで横断を促すなど、思いやりのある運転に努めましょう。

正しい交通ルールを再確認し、安全で事故・違反のない運転を心がけましょう。

～飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動～ 12月11日～20日まで

年末はお酒を飲む機会が多くなる時期です。すぐそこ、わずかな距離でも飲酒したら運転することはできません。飲酒運転は犯罪であり、自分だけでなく、家族や同僚、関係者すべてを不幸にします。飲酒運転を絶対に「しない、させない、許さない」を徹底し、危険運転は絶対にやめましょう。冬も本番に入り、積雪や路面凍結などの道路環境の悪化等による重大事故が懸念されます。特に12月は年間で最も交通事故の発生が多い月です。車は早めに点灯し、スピードは控え目に、歩行者のいる横断歩道で確実に停車するとともに歩行者は明るい服装と夜光反射材「命のバンド」を着用し、交通事故を起こさない、遭わないようにしましょう。

また、侵入窃盗や車上狙いなど、身近で発生する被害や、特殊詐欺の増加が懸念されます。事件・事故のない安心して暮らせる町づくりを地域全体で取り組みましょう。

町 役場町民税務課 くらし安全係
☎ 2915609

ーわたしと金山ー

No.13

林 寛治

金山町保育園(1977)
現・金山ハウス(2019)

金山町保育園は1949年に開設されたと聞いておりました。めばえ幼稚園誘致開設が決定された一方で、保育園は戦後まもなくの施設でもあり、老朽化が進んでいるとの町民意見がでたそうです。めばえ幼稚園との施設環境調和を図るということで、増改築整備が決まり、1976年金山町からの私の公の初仕事になりました。七日町公民館に隣接した既存保育園を運用しながら、その東側奥に既存の一保育室を残して新しく整備する増改築でした。現在の大柳公園は単なる広い空き地だったので、日照と眺めの良い遊戯グラウンドと想定して計画しました。

「保育」の名の通り、0歳児保育受け入れを前提とした施設ですから、幼稚園とは異なる管理要素が必要です。そこで調理室、食事室、機械室群と保育諸室とを明確化して、遊戯室ステージで連携させました。コの字を縦にした平面構成はそれぞれ日照と通風を意識したのですが、金山の夏は暑いので、庇は金山伝統住宅に倣い深めにしてあります。

当初の計画との見込み違いは、遊戯グラウンドと見なした大柳公園の整備が保育園竣工直前に始まったこと

マイナポイントはマイナンバーカードを
12月末まで申請をした方が対象です

まだお持ちでない方、この機会にマイナンバーカードをつくりませんか？好きなキャッシュレス決済サービスで①②③合わせて最大20,000円分受け取れます。

- ①マイナンバーカード新規取得 (5,000円)
➡20,000円のチャージ又はお買い物に対して最大5,000円相当のポイント付与
- ②健康保険証利用登録した方 (7,500円分)
- ③公金受取口座登録した方 (7,500円分)
➡②③は直接付与方式
(チャージやお買い物は不要です)

- ◆すでにマイナンバーカードをお持ちで、ポイントを受け取っていない方も対象となります。
- ◆申請から出来上がりまで約1か月です
- ◆ポイントの申込みは令和5年の2月末まで。マイナンバーカードの受取りが12月以降でも、ポイントを申し込むことができます。
- ◆マイナンバーカード、マイナポイントの申請補助を窓口で行っています。

【お問合せ】 役場町民税務課 住民係
☎29-5611

☎023-1630-2671

☎ 県庁防災くらし安心部防災機器管理課

▼休止期間 令和5年1月31日まで

▼休止理由 震度計台移設及び機器更新のため

▼震度発表地点 (金山町大字金山324-1)

▼震度発表地点 山形県金山町金山

震度観測点「山形県金山町金山」を
休止しています

☎29-15602

☎ 役場総合政策課 政策推進係

▼利用期間 令和5年2月28日まで

▼内容 1人あたり
一万円分×世帯人数分

「金山町生活応援商品券（美杉ちゃん商品券）」をすべての町民の方に交付します。

金山町生活応援商品券について

今月の納期

- ◆町県民税 第4期
- ◆国民健康保険料 第6期
- ◆介護保険料 第6期
- ◆後期高齢者医療保険料 第6期
- 口座振替 12月20日(火)
※国保は12月27日(火)
- 納期 12月26日(月)まで
忘れずに納付しましょう。



「空き家等」は適正に管理を！

☎ 役場環境整備課 管理係
☎29-5627

近年、町においても適正に管理されていない空き家等の件数が増加しています。町では平成25年4月1日から「金山町空き家等の適正管理に関する条例」を施行し空き家対策を行っています。空き家は個人の財産であり、所有者等が管理することが原則です。周辺の住環境に悪影響を及ぼさないよう、下記の点についてご留意ください。

- 発生予防** 居住段階から現住宅の将来を考え必要な準備を行いましょう。
(相続や登記等の相談も事前におきましましょう。)
- 管理方法** 空き家となった場合は、周辺の住環境に悪影響を及ぼさないよう適正に管理を行いましょう。
- 利活用** 借り手や買い手を見つけるために、積極的に「空き家・空き地バンク」に登録しましょう。
- 除却** 空き家を解体し除去すると、周辺住民等の安全・安心できる住環境が確保されます。(※空き家の解体に対する補助金制度もあります。)

「空き家・空き地バンク」「空き家解体補助金制度」については担当までご連絡ください。

降雪期に備え、空き家等の雪囲いや壁・軒下等の補強を行い、適正な管理をして冬を過ごしましょう！

金山町会計年度任用職員を募集します

【お問い合わせ】 役場総務課 総務係 ☎29-5600

令和5年度会計年度任用職員について、以下のとおり募集を行います。

- 1. 応募受付期間 令和4年12月5日(月)～12月23日(金)
8時30分～17時15分 ※土・日曜日、祝日を除く
- 2. 応募資格 ・年齢、性別は不問
・心身ともに健康で応募要件を満たす方(下記の募集職種の必要な要件を参照)
- 3. 申請書類 ①金山町会計年度任用職員採用申込書 1部
(総務課に準備しています。また、町ホームページからもダウンロードできます。)
②資格や免許が必要な職種は資格証明書や免許証のコピー 1部
※受付後の申込書等は返却いたしません。
- 4. 採用の方法 書類選考および面接により採用を決定します。(面接の日時は応募者に連絡します。)
- 5. 任用期間 1会計年度(4月～翌年3月)を基本とします。また、業務の必要性や任用期間中の勤務状況により、次年度以降も再度の任用を行う場合があります。

●パートタイム会計年度任用職員

勤務時間等 週5日勤務 8時30分～17時 ※土日・祝日を除く

職種	内容	勤務場所	月額報酬(予定)	必要な要件
事務員	書類の整理・作成、 窓口対応等の事務	役場庁舎、中央 公民館、町立診 療所、小中学校	131,900円 ～156,300円	普通運転免許取得で パソコン操作 (Word、 Excel) のできる方
運転手兼業務員	公用車運転業務及び 施設管理業務	町立診療所	156,300円 ～178,600円	普通運転免許取得
環境整備員 【4/1～11/30勤務】	公共施設等の環境 整備業務(屋外)	公共施設等	146,000円 ～163,400円	普通運転免許取得
教育支援員	小・中学校における 教育活動支援	各小中学校	137,500円 ～163,400円	短大または4年制大学卒

お子さんの急病時に備える！

小児救急講習会を開催します！

子どもは急な発熱や突然の嘔吐など、体調を崩しがちです。そんな時に備えて正しい対処法と、夜間救急や医療機関の必要の有無を判断できるように、小児科の先生を講師に小児救急講習会を開催します。

- ▼日時 12月12日(月) 9時30分～11時30分
- ▼内容 ・子どもの急病時の対応について
県立新庄病院 小児科 仁木敬夫 先生
・小児救急心肺蘇生法
最上広域消防本部 救急救命士
- ▼場所 農村環境改善センター 和室
(子育て支援センターで託児を行います)
- ▼申込 12月7日(水)まで
役場健康福祉課 健康係 ☎29-5624

家庭用除雪機の購入費用を助成します

除排雪作業の負担軽減のため、ご家庭で使用する除雪機の購入費用に対して補助金を交付します。

- ▼対象者 町内に住所を有する個人
- ▼対象要件 ①購入(中古含む)により取得した除雪機、ホイールローダ、バックホウ及び農耕用機械に装着する除雪用アタッチメント。②令和5年3月31日までに納品されること。
- ▼補助金額 購入費の4分の1以内で10万円を上限
- ▼申請期限 令和5年1月13日(金)
※購入を検討されている方はお早目に相談、申請をお願いします。
☎ 役場環境整備課 管理係
☎29-5627

早いもので、今年も残すところ、あとわずか。美しい金山の風景が、また白い雪に包まれ始める季節でもあります。さて、今回は、東京金山会・2022年の活動を振り返ってみました。

新体制スタート

2021年12月開催の役員会で、高橋和雄さんを会長とする体制が了承されました。

また、同役員会で「第63回 東京金山会総会」の日程を2022年6月19日（日）とすることも決定され、3年ぶりの開催に向けた準備を、年明け早々から新体制でスタートすることになりました。



第63回 東京金山会総会開催

町関係者の方々の多大なご協力も賜り、6月19日（日）に無事開催すること出来ました。コロナ禍の収束が見えない中での会場手配、会員への告知、感染対策など、およそ半年の準備期間のなかで、なんとか試行錯誤をしながら開催へ漕ぎつけることが出来ました。



「かねやま市」スタート

「金山で味わった味」を東京でも身近に手に入れるというコンセプトで、金山町地産地消推進委員会様のご協力のもと、2022年7月2日（土）に初回、以降毎月最終土曜日に「かねやま市」を開催しています。当初は「続けていくことが出来るか？」という多少の不安もありましたが、先月までで計6回開催を重ねることができ、現在では常連のお客さまもいらしたりと、好評をいただきながら、運営をしています。コロナ禍からの再スタート・新たな取り組みと、新体制のもとで推進してきた2022年。東京金山会としての活動が、少しでも金山を盛り上げる一助となればと考えております。引き続きご支援のほど、よろしく願いいたします。



No.202 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『ゆきうさぎのねがいごと
（クリスマスのちいさなおはなし）』
（レベッカ・ハリー／作絵
世界文化社）

ゆきうさぎのピートくんは、ひとりで森のおくに住んでいました。真っ白な雪が降り、ピートくんはうきうき！でもほんとはちょっとさびしくて一つだけ願いごとがありました。「そうだ！サンタさんをお願いしてみよう！」願い事を書いた手紙を手にサンタさんのおうちへ向かいます。北極星をめざしていけばたどり着けるはず。途中で寒そうなこぐまさん、ひとりぼっちのこぎつねさん、迷子のこじかさんなどたくさんの森の動物たちに出会いました。まさかピートくんの優しい気持ちが願いごとを叶えてくれることになるなんて！クリスマスの小さな夢のようなお話です。



※（ ）内作者名

死にたがりの君に贈る物語（綾崎準）／100万回死んだねこー覚え違いタイトル集（福井県立図書館）／宙ごはん（町田そのこ）／赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。（青柳碧人）／にゃんこ四字熟語辞典（西川清史）／invert II 覗き窓の死角（相沢沙呼）

／今月は6冊！／

隊員 本間 真生

地域おこし協力隊 通信 No.11

「ニラの商品開発に取り組んでいます！」 「k-hour地域おこし協力隊編の動画公開！」



こんにちは。協力隊の本間です。10月のやんばいでもニラの種類について紹介したのですが、ニラの商品開発に取り組みました。私が今回の取材でニラ農家さんから話を聞く中で、魅力や面白さを感じた反面、もったいない部分も多く知ることができました。刈り捨てられてしまう現状や雪被害がでると出荷できないことだったり。その時、出荷できないけれど、加工することで、何か価値のあるものにできないかと考えました。今年初めてなこともあって少しだけニラだれを作りました。醤油ベースで、餃子やお肉・マグロたたきにぴったりです。来年のニラの時期に向けて、いろんな方にお話を聞いてブラッシュアップしていきたいです。加工品を作る体勢や仕事



Facebookで
活動発信し
ています！ぜひ
チェックし
てください！



わたしが出演
しています。動画は
こちらから！

組みもこれからなので、知識のある方、ぜひ相談させていただきます！
11月にk-hourの地域おこし協力隊編の動画が公開されました！「k-hour」は金山にある「暮らし」、や、「日常」を切り取り、金山を訪れる方に金山の日常をみて感じていただくための動画です。
今回の動画では、地域おこし協力隊として金山で暮らし、働くなかでできた繋がりが。地元ではないけれど、地元以上に地元のように思い・感じ・暮らし・歩んでいく。そんなリアルな姿が動画になっています。ぜひご覧ください！



～図書の貸し出しについて～

教育委員会前の廊下に図書の一部をご用意しております。お気軽にお立ち寄りください。 ☎52-2902

金山杉俳句会報 第四六九回



かねやま紅風会

秋桜ゆらりと風を宥めをり
元氣だと少しの嘘を白芙蓉

星川 キエ子

一枚のハガキの中の葡萄の絵
渋柿を鈴生りにして枝撓む

岸 あき子

炉火盛ん今宵も寒き後の月
毬栗の頑固にしがみ付く梢

高橋 洋子

冠雪の朝日耀ふ神室の嶺
菊の香や飾に掛ける香炉灰

鵜沼 よし子

齡重ね月の光と共にあり
朝摘みし菊は夕餉の一皿に

阿部 一代

一穂の燭消えて無に夜長の灯
秋高し老は郷里を遠くして

栗田 弥超

吊し柿みごとなまでの柿暖簾
街路樹の木葉舞散る秋の暮

荒屋 関 喜美子

秋魚焼く美食の夕餉に夫婦愛
穂芒や風とたわむる茅の原

菅越 庄司 けみ子

羽州路やどこまで続く秋の山
喜寿祝ふ夫婦絆の秋深む

七日町 青柳 キエ子

深みゆく秋の装い神室山
秋祭り踊る子等の手愛らしき

七日町 柴田 栖静

刈上や安堵の胸を撫で下ろす
出羽路行く戸別に変はる雪囲ひ

上 台 阿部 一步



模擬紙幣で初めての札勘体験



チェーンソーを使って玉切り



三三重機で練習

プロジェクトK

未来の担い手育成プロジェクト

今年も町内企業の協力のもと、金山町職業体験学習が行われました。真剣な子どもたちの様子をお届けします。

2022.11.4



ドローン操作にドキドキ



落花生が出来る過程を勉強



上手に操作できました



金山杉とってもいいにおい



タイヤ交換に挑戦



木材の継ぎ手を説明



高所作業にびっくり



自助具をつけて歩行体験



ホースを利用して放水体験

ろしくお願ひします。

編集 後記

▼平年より4日早く、去年より12日早く、庄内

金山町の人口は、5,009人 (10月末現在)

男性	2,465人 (-5)
女性	2,544人 (-4)
世帯数	1,718世帯

▼10月の異動
出生 2人
死亡 6人
転入 4人
転出 9人